

当 社 確 認 欄	所 長	統括安全衛生責任者	主 任	担 当 者

安全衛生管理に関する提出書類

ダイエープロビス株式会社

作業所名

統括安全衛生責任者

(作業所長)

殿

協力会社名

代表者氏名

印

※一部ご記入頂いた個人情報、安全衛生管理に関する確認・連絡等の目的に使用し、適正に管理致します。本人の同意なく他の目的に使用することはありません。

提出書類一覧

1. 協力会社各社は、当社の工事施工にあたり、下記の提出書類一覧に基づいて必要な書類を提出して下さい。
2. ファイルされている各用紙は、一枚ずつのため、枚数不足の場合は、コピーして下さい。
3. 表紙及び安全衛生管理に関する契約書には捺印し、当社の各作業所に提出して下さい。又、提出書類のコピーを自社にて保管して下さい。
4. 作業員名簿をコピーして保管される場合は、個人情報保護法に基き、各自の責任において適正に管理してください。

	書 類 名 称	提出上の留意点
1	安全衛生誓約書	・ 原則として工事着手 5 日前までに提出する。
2	建設業法、雇用改善法等に基づく届出書（変更届）	・ 記入捺印もれのないように。 ・ 追加分については、延滞なく提出する。
3	下請負業者編成表	・ 選任資格者は資格証書の写を提出する。
4	作業員名簿	・ 健康診断書は、過去 6 ヶ月以内の写を提出する。
5	持込機械等使用届（重機械・電気）	・ 搬入の都度。
6	工事用車両届	・ 運行届は車両毎に提出する必要がある。 ・ 届出のない車両での通勤は認めない。
7	危険物、有害物持込届	・ 搬入の都度。
8	火気使用願	

平成 年 月 日

安全衛生管理に関する誓約書

ダイエープロビス株式会社

作業所名

統括安全

会社名

衛生責任者

殿

代表者名

印

当工事現場の施工にあたり、労働基準法、労働安全衛生法、その他関係法令等に定められた義務を誠実に守り、貴社の安全衛生に関する指示、命令に従うほか、下記の事項について着実に実行し、労働災害の発生防止を期することを誓約いたします。

記

1. 安全衛生責任者、作業主任者、作業指揮者を選任し、各々の任務を明確に指示して現場に常駐させ、その職務を全うさせます。
2. 資格が必要な作業には、必ず有資格者を従事させ、資格証を携帯させます。
3. 保安帽を完全着用させ、高所危険作業には、安全帯を使用させます。
4. 高齢者や女子・年少者を危険作業には、配置しません。
5. 作業員の健康には十分注意を払い、適正配置をします。
6. 定期的に健康診断を実施し、一年以内の記録を作業員名簿にて提出します。
7. 雇入時の安全衛生教育を実施するとともに、雇入通知書を交付し、その記録をします。
8. 自動車は対人対物損害保険（任意保険）をかけてあるものを使用します。
9. 重機車両、工具、機器は、整備された良好なもの以外は持ち込みません。
10. 設備、機械等を取り外し、移動等する場合は、必ず貴社の許可を得てから行い、作業終了時には、現状に復します。
11. 作業終了時の片付け・清掃を励行します。

以上

建設業法・雇用改善法等に基づく届出書(変更届)
(再下請負通知書様式)

直近上位
注文者名

【報告下請負業者】
現場代理人名 殿
(所 長 名)

〒
住 所

TEL

FAX

元請名称	
------	--

会 社 名

《自社に関する事項》 代表者名

工事名称 及び 工事内容			
工 期	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	注文者と の契約日	平成 年 月 日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可(更新)年月日
	工事業	第 号	年 月 日
	工事業	第 号	年 月 日

健康保険 等の 加入状況	保険加入の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入	適用 除外	加入 未加入	適用 除外	加入 未加入	適用 除外
	事業所 整理番号等	営業所の名称		健康保険		厚生年金保険	

監 督 員 名	
権 限 及 び 意見申出方法	
現場代理人名	
権 限 及 び 意見申出方法	工事の施工に関する一切の管理 文書による
※主任技術者	専任 非専任
資 格 内 容	

- (記入要領)
- 報告下請負業者は直近上位の注文者に提出すること。(提出の際は、複写の分を自社控えとして下さい。)
 - 再下請負契約がある場合は《再下請負契約関係》欄(当用紙の右部分)を記入するとともに、次の契約書類(金額の記載は不要)の写しを提出する。なお、再下請が複数ある場合は、《再下請負契約関係》らんをコピーして使用する。
①契約書、注文書・請書等 ②下請基本契約書
 - 一次下請負業者は、二次下請負業者以下の業者から提出された書類とともに様式1－乙に準じ下請負業者編成表を作成の上、元請に届出ること。
 - この届出事項に変更があった場合は直ちに再提出すること。

安全衛生責任者名	
安全衛生推進者名	
雇用管理責任者名	
※専門技術者名	
資 格 内 容	
担当工事内容	

- [健康保険等の加入状況]
- 保険加入の有無
各保険の適用を受ける営業所について届出を行っている場合には「加入」、行っていない場合(適用を受ける営業が多数あり、そのうち一部について行っていない場合を含む)は「未加入」、従業員規模等により各保険の適用が除外されている場合は「適用除外」。
法人は従業員の数に関わらず健康保険、厚生年金保険は強制加入。個人は5人以上の場合は任意加入となる。
雇用保険は労働者を1人でも雇用していれば強制加入となる。
 - 事業所整理記号等
事業所整理記号及び事業所番号(健康保険組合にあっては組合名)を記入すること。
一括適用の承認に係る営業所の場合は、主たる営業所の整理記号及び事業者番号を記入すること。

《再下請負関係》 再下請負業者及び再下請負契約関係について次の通り報告いたします。

会 社 名		代表者名	
住 所	〒		
電話番号	TEL		
工事名称 及 び 工事内容			
工 期	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	契 約 日	平成 年 月 日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可(更新)年月日
	工事業	第 号	年 月 日
	工事業	第 号	年 月 日

健康保険 等の 加入状況	保険加入の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入	適用 除外	加入 未加入	適用 除外	加入 未加入	適用 除外
	事業所 整理記号等	営業所の名称		健康保険		厚生年金保険	

現場代理人名	
権限及び 意見申出方法	
※主任技術者	専任 非専任
資格内容	

- ※ [主任技術者、専門技術者の記入要綱]
- 主任技術者の配属状況について「専任・非専任」のいずれかに○印を付すこと。
 - 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等で、その工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。
(一式工事の主任技術者が、専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)
複数の専門工事を施工するために、複数の専門技術者を要する場合は、適宜欄を設けて全員を記載する。

安全衛生責任者名	
安全衛生推進者名	
雇用管理責任者名	
※専門技術者名	
資格内容	
担当工事内容	

- 主任技術者の資格内容「該当するものを選んで記入する」
①経験年数による場合
1) 大学卒「指定学科」3年以上の実務経験
2) 高校卒「指定学科」5年以上の実務経験
3) その他 10年以上の実務経験
②資格等による場合
1) 建設業法「技術検定合格証明書」
2) 建築士法「建築士免許証」
3) 技術士法「技術士登録証」
4) 電気工事士法「電気工事士免状」
5) 電気事業法「電気主任技術者免状」
6) 消防法「消防設備士免状」
7) 職業能力開発促進法「技能検定合格証書」

下請負業者編成表

(一次下請負業者＝作成下請負業者)

工 事	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	年 月 日 ～ 年 月 日	

工 事	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	月 日 ～ 月 日	

工 事	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	月 日 ～ 月 日	

工 事	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	月 日 ～ 月 日	

工 事	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	月 日 ～ 月 日	

工 事	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	月 日 ～ 月 日	

工 事	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	月 日 ～ 月 日	

工 事	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	月 日 ～ 月 日	

工 事	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	月 日 ～ 月 日	

工 事	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	月 日 ～ 月 日	

(記入要領) 1 一次下請負業者は、二次下請負業者以下の業者から提出された「届出書」(様式1号-甲)に基づいて本表を作成の上、元請に届出ること。

2 この下請負業者編成表でまとめきれない場合には、本様式をコピーするなどして適宜使用すること。

作 業 員 名 簿

元 請 確認欄	
------------	--

事業所の名称

(年 月 日 作成)

平成 年 月 日

所 長 名 殿

一 次
会 社 名
代 表 者 名

(次)
会 社 名
代 表 者 名

番 号	ふ り が な 氏 名	職 種	※	雇 用 年 月 日	生 年 月 日	現 住 所 (TEL)	最 近 の 健康診断日	血 液 型	特 殊 健康診断日	教 育 ・ 資 格 ・ 免 許			入 場 年 月 日
				経 験 年 数	年 齢	家 族 連 絡 先 (TEL)	血 圧		種 類	雇 入 ・ 職 長 特 別 教 育	技 能 講 習	免 許	受 入 教 育 実 施 年 月 日
1				年 月 日	年 月 日	()	年 月 日		年 月 日				年 月 日
				年	歳		～						年 月 日
2				年 月 日	年 月 日	()	年 月 日		年 月 日				年 月 日
				年	歳	()	～						年 月 日
3				年 月 日	年 月 日	()	年 月 日		年 月 日				年 月 日
				年	歳	()	～						年 月 日
4				年 月 日	年 月 日	()	年 月 日		年 月 日				年 月 日
				年	歳	()	～						年 月 日
5				年 月 日	年 月 日	()	年 月 日		年 月 日				年 月 日
				年	歳	()	～						年 月 日
6				年 月 日	年 月 日	()	年 月 日		年 月 日				年 月 日
				年	歳	()	～						年 月 日
7				年 月 日	年 月 日	()	年 月 日		年 月 日				年 月 日
				年	歳	()	～						年 月 日
8				年 月 日	年 月 日	()	年 月 日		年 月 日				年 月 日
				年	歳	()	～						年 月 日
9				年 月 日	年 月 日	()	年 月 日		年 月 日				年 月 日
				年	歳	()	～						年 月 日
記入例 1	ヤマサキ タロウ	大工	安	S39 年 5 月 # 日	S17 年 5 月 # 日	(0473-54-3555)	6 年 1 月 # 日	A	年 月 日	雇入時教育 職長教育	玉掛	なし	6 年 7 月 5 日
	山崎太郎		職	30 年	52 歳	(092-801-2345)	120 ～ 80						年 月 日
						福岡県福岡市早良区大池992							

(注) 1 . ※印欄には次の記号を入れる。
現 … 現場管理者 主 … 作業主任者(正副2名選任すること) 女 … 女子作業員
技 … 主任技術者 職 … 職長 安 … 安全衛生責任者 未 … 18歳未満の男子作業員

2 . 作業員名簿に記載される作業員は、当該工事に従事する見込の者を必要最小限報告し、追加の都度この様式で提出する。
3 . 経験年数は現在担当している仕事の経験年数を記入する。
4 . 各社別に作成するのが原則ですが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。
5 . 資格・免許等の写しを添付することになるが、その場で本証とチェック出来れば不要。

平成 年 月 日

持込機械等〔移動式クレーン
車両系建設機〕等 使用届

事業所の名称

一次会社名

所 長 名

殿

持込会社名
(次)

代 表 者 名

電 話

㊞

このたび、下記機械等を裏面の点検表により、点検整備の上持込・使用しますので、お届けし
ます。なお、使用に際しては関係法令に定められた事項を遵守します。

使 用 会 社 名				代 表 者 名			
				㊞			
		名 称	メーカー	規 格 ・ 性 能		製造年	管理番号 (整理番号)
機 械						年	
持 込 年 月 日		年 月 日	使用場所	自 社 ・ リースの 区 別		自 社 ・ リース	
搬出予定年月日		年 月 日				自 社 ・ リース	
運 転 者 (取 扱 者)		氏 名		資 格 の 種 類			
		(正)					
		(副)					
自 主 有 効 期 間 査 限	定期	年次	年 月 日	移動式クレーン等の 性能検査有効期限	年 月 日	自 動 車 検 査 証 有 効 期 限	年 月 日
	月次	年 月 日					
	特定	年 月 日					
任 意 保 険		加入額	対人	千円	搭乗者	千円	有 効 期 限
			対物	千円	その他	千円	年 月 日
機械等の特性・その他その 使用上注意すべき事項							
元 請 確 認 欄				受 理 番 号		受 理 証 確 認 者	
		担 当 者				年 月 日	

持 込 時 の 点 検 表

所 有 会 社 名				代 表 者 名						
				㊞						
移 動 式 ク レ ー ン 等				車 両 系 建 設 機 械 等						
点 検 事 項		点検結果		点 検 事 項		点検結果				
		(a)	(b)			(a)	(b)			
A ク レ ー ン 部 (上部旋回体)	安全 装 置	巻 過 防 止 装 置		D 安 全 装 置	各 種 ロ ッ ク	旋 回				
		過 負 荷 防 止 装 置				バ ケ ッ ト				
		フックのはずれ止め				ブ ー ム ・ ア ー ム				
		起 伏 制 御 装 置								
		旋 回 警 報 装 置								
	制 御 装 置 ・ 作 業 装 置	主 巻 ・ 補 巻			E 作 業 装 置		警 報 装 置			
		起 伏 ・ 旋 回					ア ウ ト リ ガ			
		ク ラ ッ チ					ヘ ッ ド ガ ー ド			
		ブレーキ・ロック					照 明			
		ジ ブ					操 作 装 置			
そ の 他	滑 車		F 走 行 部			バケット・ブレード				
	フック・バケット					ブ ー ム ・ ア ー ム				
	ワイヤロープ・チェーン					ジ ブ				
	玉 掛 用 具					リ ー ダ				
	操 作 装 置					ハンマ・オーガ・パイロ				
B 車 両 部 (下部走行体)	走 行 部	性 能 表 示			G 電 気 装 置		油 圧 駆 動 装 置			
		照 明					ワイヤロープ・チェーン			
		ブ レ ー キ					つ り 具 等			
		ク ラ ッ チ					滑 車			
		ハ ン ド ル					ブ レ ー キ			
	安 全 装 置 等	タ イ ヤ		H そ の 他			駐 車 ブ レ ー キ			
		ク ロ ー ラ					ブ レ ー キ ロ ッ ク			
		警 報 装 置					ク ラ ッ チ			
		各 種 ミ ラ ー					操 縦 装 置			
		方 向 指 示 器					タ イ ヤ ・ 鉄 輪			
C ゴ ン ド ラ		前 後 照 灯					ク ロ ー ラ			
		左 折 プロテクター					配 電 盤			
		ア ウ ト リ ガ					配 線			
		昇 降 装 置					絶 縁			
		ベ ッ セ ル					ア ー ス			
		後 方 監 視 装 置								
		突 り よ う								
		作 業 床								
		昇 降 装 置								
		電 気 装 置								
(a)	点 検 日	年 月 日	点 検 者		㊞	(b)	点 検 日	年 月 日	点 検 者	㊞
		・						・		

- 機 械 名
- 1 クレーン
 - 2 移動式クレーン
 - 3 デリック
 - 4 エレベータ
 - 5 建設用リフト
 - 6 高所作業車
 - 7 ゴンドラ
 - 8 ブル・ドーザー
 - 9 モーター・グレーダー
 - 10 トラクターショベル
 - 11 ずり積機
 - 12 スクレーパー
 - 13 スクレープ・ドーザー
 - 14 パワー・ショベル
 - 15 ドラグ・ショベル
(油圧ショベル)
 - 16 ドラグイン
 - 17 クラムシェル
 - 18 バケット掘削機
 - 19 トレンチャー
 - 20 コンクリート圧碎機
 - 21 くい打機
 - 22 くい抜機
 - 23 アース・ドリル
 - 24 リハース・サーキュレーション・ドリル
 - 25 せん孔機
 - 26 アース・オーガー
 - 27 ペーパー・ドレン・マシン
 - 28 地下連続壁施工機械
 - 29 ローラー
 - 30 クローラドリル
 - 31 ドリルジャンボ
 - 32 ロードヘッダー
 - 33 アスファルトフィニッシャー
 - 34 スタビライザー
 - 35 ロードプレーナ
 - 36 ロードカッター
 - 37 コンクリート吹付機
 - 38 ボーリングマシン
 - 39 重ダンプトラック
 - 40 ダンプトラック
 - 41 トラックミキサー
 - 42 散水車
 - 43 不整地運搬車
 - 44 コンクリートポンプ車
 - 45 その他

- (注) 1. 持込機械等の届け出は、当該機械を持ち込む会社(貸与を受けた会社が下請の場合いはその会社)の代表者が所長に届け出ること。
2. 点検表の点検結果欄には、該当する箇所へ「」印を記入すること。
3. 自社の点検表にて点検したものは、その点検表を貼付する(転記の必要はなし)。
4. 機械名1から6まではA、B欄を、7はC欄を、8から38まではD、E、F、G欄を、39から43まではB欄を、44はB、D、E欄を使用して点検すること。
5. 点検結果の(a)は、機械所有会社の確認欄とし、(b)は持込会社又は機械使用会社の確認欄とする。元請が確認するときは、(b)の欄を利用すること。

平成 年 月 日

持込機械等〔電動工具
電気溶接機〕等使用届

事業所の名称 _____ 一次会社名 _____

所 長 名 _____ 殿 持込会社名 _____
(次) 代 表 者 名 _____ ㊞

電 話 _____

このたび、下記機械等を裏面の点検表により、点検整備の上持込・使用しますので、お届けし
ます。なお、使用に際しては関係法令に定められた事項を遵守します。

記

番号	機 械 名	規 性	格 能	管理番号 受理番号	持 込 年 月 日 搬出予定年月日	点検者	取扱者
1					年 月 日		
					年 月 日		
2					年 月 日		
					年 月 日		
3					年 月 日		
					年 月 日		
4					年 月 日		
					年 月 日		
5					年 月 日		
					年 月 日		
6					年 月 日		
					年 月 日		
7					年 月 日		
					年 月 日		
8					年 月 日		
					年 月 日		
9					年 月 日		
					年 月 日		
10					年 月 日		
					年 月 日		
機械の特性、その他その使用 上注意すべき事項							
元 請 確 認 欄					受 理 証 確 認 者		
			担 当 者		年 月 日		

持 込 時 の 点 検 表

電 動 工 具 ・ 電 気 溶 接 機 等										
点検事項	番 号	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
ア ー ス 線										
接 地 ク ラ ン プ										
キ ャ ッ プ タ イ ヤ										
コ ネ ク タ										
接 地 端 子 の 締 結										
充 電 部 の 絶 縁										
自 動 電 撃 防 止 装 置										
絶 縁 ホ ル ダ ー										
溶 接 保 護 面										
操 作 ス イ ッ チ										
絶 縁 抵 抗 測 定 値										
各 種 プ レ ー キ の 作 動										
手 す り ・ 囲 い										
フ ッ ク の は ず れ 止 め										
ワ イ ヤ ー ロ ー プ ・ チ ェ ー ン										
滑 車										
回 転 部 の 囲 い 等										
危 険 表 示										
そ の 他										

- 機 械
- ① 電動カンナ
 - ② 電動ドリル
 - ③ 電動丸のこ
 - ④ グラインター等
 - ⑤ アーク溶接機
 - ⑥ ウインチ
 - ⑦ 発電機
 - ⑧ トランス
 - ⑨ コンプレッサ
 - ⑩ 送風機
 - ⑪ ポンプ類
 - ⑫ ミキサー類
 - ⑬ コンベヤー
 - ⑭ 吹付機
 - ⑮ ホーリングマシン
 - ⑯ 振動コンパクター
 - ⑰ ハイフレーター
 - ⑱ 鉄筋加工機
 - ⑲ 電動チェーンブロック
 - ⑳ その他

(注) 1 . 持込機械等の届出は、当該機械を持込む会社(貸与を受けた会社が下請の場合はその
会社)の代表者が所長に届け出ること。
2 . 点検表の点検結果欄には、該当する箇所へ「」印を記入すること。
3 . 絶縁抵抗の測定については、測定値(MΩ)を記入すること。
4 . 持込機械届受理証を持込機械に張付すること。

平成 年 月 日

工 事 用 車 両 届

事業所の名称 _____

一次会社名 _____

所 長 名 _____ 殿

使用会社名
(次) _____現場代理人
(現場責任者) _____ ⑩

下記の通り車両を運行しますので、お届けいたします。

使 用 期 間		年 月 日 ~ 年 月 日	
所 有 者 氏 名		安全運転管理者氏名	
車 両 運 転 者 自 賠 責 任 意 保 険	型 式	車 両 番 号	
	車 検 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日	
氏 名	生 年 月 日		年 月 日
	住 所		
免 許 の 種 類	免 許 番 号		
保 險 会 社 名	証 券 番 号		号
保 險 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		
保 險 会 社 名	証 券 番 号		号
対 人	万円	対 物	万円
搭 乗 者	万円		
保 險 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		
運 行 経 路	自 ~ 經由 ~ 經由 ~ 至		

- (注) 1. この届出書は車両1台ごとに提出すること。
2. この届出書に「任意保険」の証書(写し)を添付し提出すること。
3. マイクロバス等についても記載すること。
4. 運転者が変わった場合はその都度届出ること。

平成 年 月 日

危険物・有害物持込使用届

事業所の名称 _____

一次会社名 _____

所 長 名 _____ 殿

使用会社名
(次) _____現場代理人
(現場責任者) _____ 印

このたび、下記の危険物・有害物を持込み使用するのでお届けします。なお、使用に際しては、関係法規に定められた事項を遵守するとともに盗難防止に努めます。

使 用 材 料	商 品 名	メ ー カ ー 名	搬 入 量	種 別	含 有 成 分
工 事 名 及 び 使 用 場 所	(災害又は健康障害の発生しやすい場所は必ず記入する)				
保 管 場 所			使用機械 又は工具		
使 用 期 間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (予定)				
作 業 主 任 者	(屋内作業場、タンク等で許容消費量の有機溶剤を取り扱う作業または特定化学物質等を取り扱う作業は技能講習修了者)				
危険物取扱責任者	(消防法で決められた量以上を貯蔵する場合は、危険物取扱の免許取得者)				
換 気 方 法 ・ 種 類	(主なものを記入する。詳細は別に計画書を作成する)				
備 考	(防毒マスクなどの使用又は他の職種に関係ある事項などを記入する)				

(注) 1. 商品名、種別、含有成分等は材料に添付されているラベル成分表等から写し、記入してください。

2. 危険物とは、ガソリン、軽油、灯油、プロパン、アセチレンガスなどをいう。

3. 有害物とは、塗装、防水などに使用する有機溶剤、特定化学物質などをいう。

平成 年 月 日

火 気 使 用 願

事業所の名称 _____

一次会社名 _____

所 長 名 _____ 殿

使用会社名 _____
(次)現場代理人
(現場責任者) _____ ㊞

下記の要領で火気を使用したく許可願います。なお、火気使用の終了時には、必ずその旨報告します。

使 用 場 所			
使 用 目 的	溶接、溶断、圧接、防水、乾燥、採暖、湯沸、	試 用 期 間	月 日 ～ 月 日
	炊事、その他 ()	使 用 時 間 (原 則)	時 分 ～ 時 分
火 気 の 種 類	電気、ガス、灯油、重油、木炭、薪、 その他、 ()		
管 理 方 法	消火器、防火用水、消火砂、防災シート、受皿、標識、監視、 取扱上の注意 ()		
火 元 責 任 者 (後 始 末 巡 回 者)			
火 気 使 用 責 任 者			

※ 使用目的、火気の種類、管理方法は該当事項を○で囲んでください。

許可 第 号	(許可年月日)	平成 年 月 日
火 気 使 用 許 可	防 火 管 理 者	㊞
	担 当 係 員	㊞
許 可 条 件		

※ 毎日時間で管理する場合は、この様式を参考にして書式を作成してください。